

慶雲寺報

◎新年行事が営まれました

*二年参り(大晦日)

近年稀な雪景色に覆われた大晦日でした。本堂の新年準備を済ませた後、夕方暗くなつてから境内の雪かき…。その雪の中を、除夜の鐘にあわせ十名ほどの方々が、誰よりも早い新年のお参りに見えられました。今年も甘酒を飲みながらの歓談の時間を設け、住職から酉年にちなんだお話をいただきました。

*三ヶ日祈禱(1/1~3)

新年にお配りした御札を本尊様の前に飾り、ご祈禱を勤めました。

*御札納め・年賀参り(1/16)

あいにくの空

模様でしたが、今年は日曜日ということもあり、大勢の方にお参りをいただきました。

本尊様にお経をお供えした後、例年通り、導師様から「大般若理趣分経」の法風を分けていただきました。



こんなときどうすればいい??

《たびたび寄せられる質問》

法事的时候は、

何を留意すれば良いのでしょうか?

ご先祖様に心を向ける節目の年忌法要は大切にしたいものです。慶雲寺では左記のものをご準備いただくようお願いしております。

・生花

ご先祖様に彩りを添えるべく、みずみずしいものをお供えしましょう。一対でも一束でも結構です。

・供物

菓子や果物をお供えいただいております。生前お好きだったものがよろしいでしょう。

・御布施/塔婆代

市販のものでなく、手作りのものや当家の田畑に実った作物等でも結構です。

金額についての問い合わせがありますが、すべてご当家にお任せしております。お布施は決して「料金」ではなく、ご先祖様に寄せる「まごころ」を金子(きんす)に変えたものです。

・位牌

お仏壇でおまつりしているお位牌をお持ちいただければ、本尊様の前にお飾りしてお勤めいたします。

・ろうそく

仏前に灯明を供えることは、功德あることと言われております。大きめの物をこ用意いただければ、お持ちいただいた新しいろうそくを灯してお勤めいたします。

その他ご不明な点、および四十九日法要ノ開眼法要などは、随時お問い合わせください。

◎伝道掲示板から

ストレスの多い現代、ここ数年すっかり「癒し」がブームになりました。テレビの特集を見れば、癒しの温泉、音楽、ペット、香りから入浴器具にいたるまで数々のグッズが紹介されています。



でも、待つてくたさい！お金で買うだけが「癒し」ではないはず。まずは《足もと》から…。

ニコリとした笑顔は、見る人みんなの心を和やかにします。思いやりのある心のもつた言葉は、聞く人の心をホッとさせてくれるでしょう。

笑顔も言葉もお金は一切かかりません。一人一人の心掛けが、ストレス社会を救う大きな力になるはず。身近な人にやさしく微笑み、心のもつた言葉を掛けることから始めてみましょう。あなたの笑顔あなたの言葉から、幸せの輪が広がっていったら、とっても素敵ですね。

◎授戒会に参加しませんか?

じゅかいえ

年賀参りの席でご案内の通り、平成十七年十月五日(九日)の予定で、宇都宮市戸祭の祥雲寺様を会場に「授戒会」が行われます。三日間が基本ですが、一日のみの参加も可能です。

参加希望の方、興味をお持ちの方がおられましたら、お寺までご連絡ください。より詳しいお話を差し上げます。